









下記の写真については基準点に影響があった工事により復旧したもので、区の検査にて指摘があったものについて掲載しております。

	修繕前（指摘時）	修繕後
段差		
内容	舗装面との段差がないように再設置の依頼を行った	撤去・再設置により高さ調整を行った
方角		
内容	公共基準点の方角は北側にするよう依頼を行った	撤去・再設置により方角を北向きに行った
付着物		
内容	再設置後に乳剤等の付着物があったため、清掃依頼を行った	基準点の清掃及び舗装面と段差が生じていたため、基準点の高さ調整を行い解消した

	修繕前（指摘時）		修繕後
基礎 撤去		⇒	
内容	再設置時に根巻コンクリートを撤去しての復旧だったため、構造図通りに復旧するよう依頼を行った		撤去・再設置により根巻コンクリートの打設を行った
高さ 調整		⇒	
内容	公共基準点の高さ調整を行わなかったため、水がたまり維持管理上不適切のため高さ調整の依頼を行った		撤去・再設置により高さ調整を行った
よごれ		⇒	
内容	公共基準点によごれがあったため清掃依頼を行った		

	修繕前（指摘時）		修繕後
基礎割れ		⇒	
内容	養生不足又は品質管理が不十分などの原因で工事後すぐにクラックが入ったため、修繕の依頼を行った		撤去・再設置を行い、割れたモルタルを撤去して新たにモルタル又はコンクリートを打設してクラックを解消した
舗装品質不足		⇒	
内容	公共基準点周辺で新設アスファルト舗装の骨材がはがれており、将来的に段差が発生する恐れがあったため修繕の依頼を行った		骨材の剥離を解消するために基準点回りのアスファルト舗装の修繕を行った
未申請		⇒	
内容	赤ラインと基準点との距離が掘削底面から45°の角度に入っているため「付近施工」の届出が必要		

		修繕前（指摘時）		修繕後
簡易処置			⇒	
内容		側溝との段差をモルタルで擦り付けており、上塗りのため簡単にはがれる恐れがあった		撤去・再設置を行い、基礎も構造図通りに施工することで段差を解消した
			⇒	
内容				
			⇒	
内容				